

1 月 30 日 ロシア、カムチャツカ半島の地震

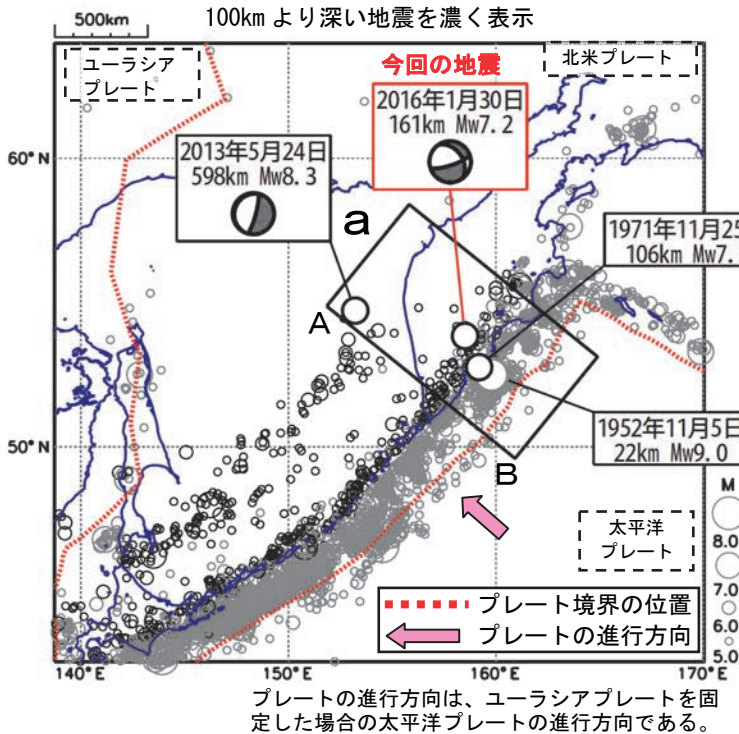
2016 年 1 月 30 日 12 時 25 分（日本時間）に、ロシア、カムチャツカ半島の深さ 161km で Mw7.2 の地震が発生した。この地震により、北海道、青森県、宮城県で震度 1 を観測した。この地震は北米プレートの下に沈み込む太平洋プレート内部で発生した。発震機構（気象庁による CMT 解）は北西－南東方向に圧力軸を持つ型であった。

1950 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域 b）では、Mw6.0 以上の地震が時々発生しており、1952 年 11 月 5 日には Mw9.0 のカムチャツカ地震が発生し、北海道から九州の太平洋沿岸で津波を観測した。養殖施設や漁船・漁具の破損・流失等の被害を生じた（日本被害地震総覧による）。

なお、気象庁は、今回の地震について、同日 12 時 52 分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。

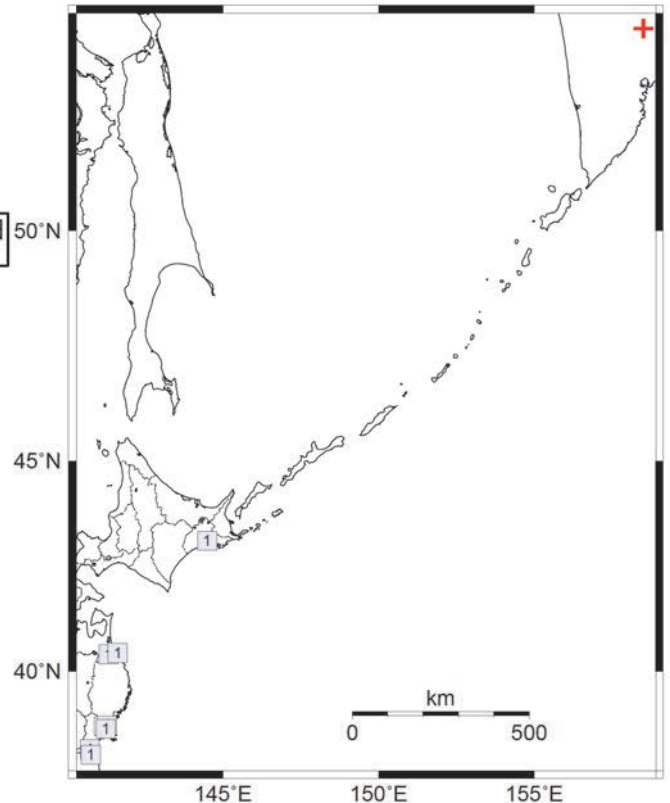
震央分布図

(1950 年 1 月 1 日～2016 年 1 月 31 日、
深さ 0～700km、M≥5.0)
100km より深い地震を濃く表示

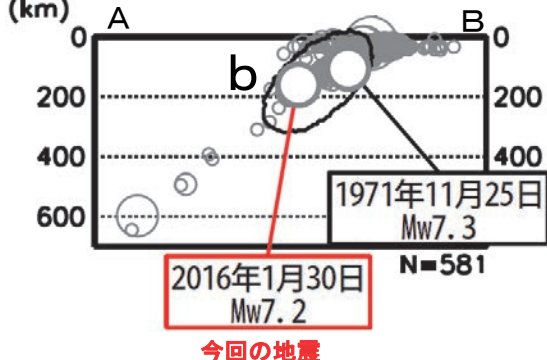


震度分布図

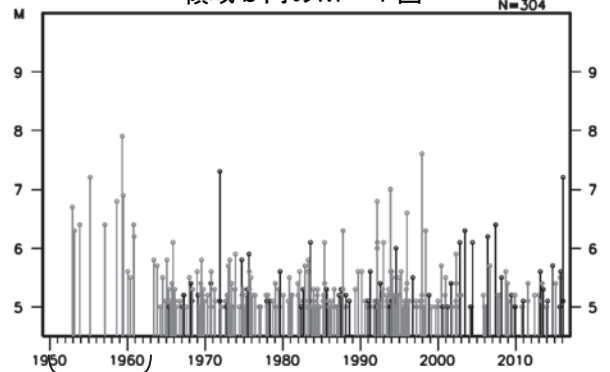
+印は震央を示す



領域 a 内の断面図（A－B 投影）



領域 b 内の M-T 図



本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。1950 年 1 月～1963 年 12 月の震源要素は国際地震センター（ISC）、1964 年 1 月～2016 年 1 月の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。（2016 年 2 月 1 日現在）。1952 年 11 月 5 日の地震の Mw は理科年表、1971 年 11 月 25 日の地震の Mw は GlobalCMT プロジェクトによる。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) * より引用。

* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.